

Future Park Lab

2026 Summer



芹ヶ谷公園
“芸術の村”

▶2026年8月1日（土）13:00～20:00

※雨天時は8月2日（日）に順延

▶芹ヶ谷公園（原町田5-16）

▶主催 町田市

【企業版ふるさと納税により応援いただいた企業様のご紹介】

文化スポーツ振興部美術館課 / 都市づくり部公園緑地課

(TEL:042-724-2909 FAX:050-3085-6554) (TEL:042-724-4397 FAX:050-3161-6269)

▼イベントHP



▼イベント申込ページ



▼Instagram



▼X(旧Twitter)



▲株式会社豊栄



芹ヶ谷公園マップ

A 国際版画美術館



影絵の人形を作ってみよう！

時間：13:00～15:00
 場所：国際版画美術館 講堂
 企画：影絵師・音楽家 川村亘平齋氏
 イベシスコード：260722C (※1)

事前
申込制



カプセルトイの容器で
 工作してみよう！

時間：13:00～17:00
 場所：国際版画美術館 エントランス
 企画：町田市美術館課



ガラスのうつわに絵を
 焼き付けよう！

時間：13:00～17:00
 場所：国際版画美術館 エントランス
 企画：町田市立博物館
 参加費：500円 (※2)

「ガラスのうつわに絵を焼き付けよう！」企画の
 絵付けのモチーフ作品の一部をご紹介します
 担当学芸員によるちよこっと作品解説コーナー



いいおかりよう
 飯岡 遼さん

嗅ぎタバコを入れる小壺で、カラフルな
 ガラスで猫・菊・蝶が表現されているよ。
 これらの動植物は単に可愛らしいから
 選ばれたわけじゃないんだ。例えば、
 「猫」は中国語で長寿を
 意味する語と同じ発音で、
 縁起が良い動物であること
 考えられていたんだ。
 みんなもぜひ幸運を呼ぶ
 お気に入りのモチーフを
 ガラスに描いてみてね！



《白地多彩猫菊蝶文鼻煙壺》中国、清時代（18～20世紀）



大津絵と呼ばれる作品だよ。
 現在の滋賀県大津市あたりで
 制作された民衆絵画なんだ。
 江戸時代の大津は、東海道の
 宿場町として多くの人が
 行き交っていて、そこで
 売られていた大津絵は人気の
 土産品だったんだ。この作品
 では、「鬼が三味線を弾く」
 というおかしな場面が
 描かれているよ！

《鬼の三味線》日本 江戸時代



みやざき れい
 宮崎 黎さん



学芸員に
 インタビュー

B 多目的広場（集合）



芹ヶ谷公園調査隊！
 昼と夜のあいだに隠れた
 ヒミツを探ろう！

時間：16:45～18:45
 企画：特定非営利活動法人NPO birth
 イベシスコード：260722D (※1)

事前
申込制

C 大池付近のあずまや・広場



“ほとぼしる ひかり金魚・
 芹ヶ谷の夏”

～暑さを光エネルギーに飛び交う、
 あずまやの一夜～

時間：17:30～20:00
 企画：玉川大学 学術研究所
 田中敬一デザイン・プロジェクト



町田の盆踊りを楽しもう！

時間：17:40～18:40
 企画：町田ゆるばん部

D 警備員室付近の芝生広場



芹ヶ谷で出会う
 不思議がいっぱい影絵の世界
 ～影絵パフォーマンスとインドネシアの
 影絵のお話～

時間：19:00～20:00
 企画：影絵師・音楽家 川村亘平齋氏

国際版画美術館で開催中！

特集展示
 メキシコに生きる版画家 竹田鎮三郎：
 起源(オリジン)を求めて

▷会期：2026年6月19日(金)～8月30日(日)
 ▷場所：常設展示室
 ▷観覧料：無料

企画展
 プレイバック！ミレニアム1991→2001：
 版画が／版画で越えた境界

▷会期：2026年6月27日(土)～8月30日(日)
 ▷場所：企画展示室1、2
 ▷観覧料：一般900円、大・高生450円、中学生以下無料

光をまとった憧れのうつわ

▷会期：2026年7月14日(火)～8月2日(日)
 ▷場所：市民展示室
 ▷観覧料：無料



▲特集展示HP



▲企画展HP



▲うつわ展HP

※1. イベシスコードの記載がある企画は【事前申込制
 (先着順)】です。企画により定員が異なりますので、
 イベントHP(チラシ表面のQRコード)をご覧ください。
 申込期間：7月22日正午～7月30日

※2. 当日現金にてお支払いください。

注. 「事前申込制」の記載のない企画は当日参加いただけますが、
 定員がある場合がございますので、イベントHPをご確認ください。